

350

外国人住民向け多言語防災リーフレット

取組主体	法人番号	事業者の種類（業種）	実施地域
公益財団法人かながわ国際交流財団	2020005010247	その他事業者 (サービス業（他に分類されないもの）)	神奈川県

- 公益財団法人かながわ国際交流財団は、外国人住民が大規模災害発生時の行動や事前の備えについて正しい知識を得るため、イラスト等を用いて多言語でわかりやすく説明した防災リーフレット等を作成し、外国人コミュニティキーパーソンや県内国際交流協会、日本語教室等を通じて直接外国人住民へ普及している。
- 同財団は、外国人住民のニーズの聞き取りを事前に行い、県内に在住者が多い言語にあわせて、①「災害のときの便利ノート」（11言語：中国語、韓国・朝鮮語、タガログ語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、英語、タイ語、カンボジア語、ラオス語、ネパール語：すべて日本語併記し、日本語がわかる人と一緒に読むことができる／43,000部）、②「災害のときの便利ノート」使い方チラシ（11言語／5,500部）、③「災害用伝言ダイヤル171」の情報を掲載したマグネット（やさしい日本語のみ／2,000部）、④「災害のときの便利ノート」広報チラシ（2,000部）を作成した。

▲「災害のときの便利ノート」